編 集 後 記

本号の特集テーマは「最先端の高度な建築技術の開発と実用化」ですが，今現在，様々な企業や研究機関が競うようにロボットやICTなどを活用した自動化技術の開発に取り組んでいます。ニュースなどの報道でも，こうした新しい技術を目にしない日は無い，と言っても過言ではないでしょう。ただし情報を詳細に見ると，未だ実用化には相当の時間がかかるものであったり，適用範囲が非常に狭いといったような，言わば「芽が出たばかり」の技術が多いことも事実です。

翻って建設産業はどうか。建設産業でも，現場の生産性をICTで革新するi-Constructionの普及推進はもちろんのこと，更にその先を行く先進的な研究開発が数多く行われています。それらの研究開発は，巷間に溢れる数多の新技術とは異なり，今そこ（現場）にある課題を解決するために，技術者がスピード感を持って開発しているものが多いのではないでしょうか。本号でご紹介した「最先端の高度な」技術の選定においては，「実用化」に焦点を絞りました。本号でご紹介するこれらの技術が，近い将来の建設産業の生産性を飛躍的に向上させ，同時により魅力的な産業へと変える大きな推進力となると考えております。建設産業の生産性向上にはまだまだ多くの課題がありますが，これは即ちまだまだ大きな伸び代がある，とも言えます。官民には多くの熱意溢れる技術者がいますし，積極的に新技術を取り込む現場もあります。建設産業の未来は非常に明るい，と本号を通して実感することが出来ました。読者の皆様に共感頂けましたら幸いです。

最後になりますが，お忙しい中，大変貴重な原稿をご寄稿頂いた方々に，この場を借りて厚く御礼申し上げます。

（久保・山本）

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡　亮司　　加納研之助
後藤　　勇　　佐野　正道
新開　節治　　関　　克己
髙田　邦彦　　田中　康之
田中　康順　　中岡　智信
中島　英輔　　渡邊　和夫

編集委員長

見波　　潔　村本建設㈱

編集委員

林　　利行　国土交通省
山口　康広　農林水産省
中村　　弘　㈱鉄道・運輸機構
岡本　直樹　（一社）日本機械土工協会
加藤　　誠　鹿島建設㈱
赤坂　　茂　大成建設㈱
宇野　昌利　清水建設㈱
佐藤　正明　㈱大林組
久保　隆道　㈱竹中工務店
宮川　克己　㈱熊谷組
中村　優一　㈱奥村組
京免　継彦　佐藤工業㈱
竹田　茂嗣　鉄建建設㈱
松澤　　亨　五洋建設㈱
飯田　　宏　東亜建設工業㈱
鈴木　貴博　日本国土開発㈱
斉藤　　徹　㈱NIPPO
中川　　明　コマツ
山本　茂太　キャタピラージャパン
小倉　　弘　日立建機㈱
上田　哲司　コベルコ建機㈱
石倉　武久　住友建機㈱
新井　雅利　㈱加藤製作所
川井　成人　古河ロックドリル㈱
山下純一郎　㈱前田製作所
太田　正志　施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

12月号「防災，災害対応・復旧・復興，国土強靭化特集」予告

・欲しい情報がきっと見つかる「防災ポータル / Disaster Prevention Portal」　・都市再生安全確保に関する取組　・関東技術事務所の建設技術展示館紹介　・ICTが同時に学べる無人化施工訓練　・既設宅地のスマート液状化対策工法の開発　・道路事業における土石流対策に関する一考察　・河川管理におけるUAVの活用方策に関する現地実証試験　・砂防事業におけるICT活用工事の課題　・さまざまな大きさの地震に対応できる制震工法　・将来の気候変動を想定した積雪地帯における地すべり対策工技術の確立　・都市防災への活用を目的とした建築物の瞬時被害把握システムの開発　・標定点無しの高精度測量を可能にするドローン測量技術の開発　・火山災害対策のための情報ツールの開発　・i-Constructionを加速させる長距離無線LANシステムの開発　・ロッキング橋脚を有する橋脚の大規模地震対策

【年間購読ご希望の方】
①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。　②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえFAXにて協会本部へお申込み下さい。
…官公庁／会社名，所属部課名，担当者氏名，住所，TELおよびFAX
年間購読料（12冊） 9,252円（税・送料込）

建 設 機 械 施 工

第70巻第11号（2018年11月号）（通巻825号）
Vol. 70　No. 11　November　2018
2018（平成30）年11月20日印刷
2018（平成30）年11月25日発行（毎月1回25日発行）
編集兼発行人　　田　崎　忠　行
印　刷　所　　日本印刷株式会社

発 行 所　本部　一般社団法人　日本建設機械施工協会
〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号　機械振興会館内
電話（03）3433-1501；Fax（03）3432-0289；http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大渕3154	電話（0545）35-0212
北海道支部	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話（011）231-4428
東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18	電話（022）222-3915
北陸支部	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話（025）280-0128
中部支部	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話（052）962-2394
関西支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話（06）6941-8845
中国支部	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話（082）221-6841
四国支部	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話（087）821-8074
九州支部	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話（092）436-3322

本誌上への広告は Santana 有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合せ下さい。
〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町2-21-5　井手口ビル4F　TEL：03-3664-0118　FAX：03-3664-0138
E-mail：san-mich@zam.att.ne.jp　担当：田中